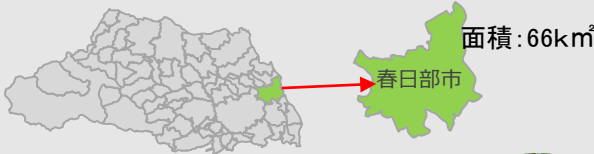


2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール



自治体の概要

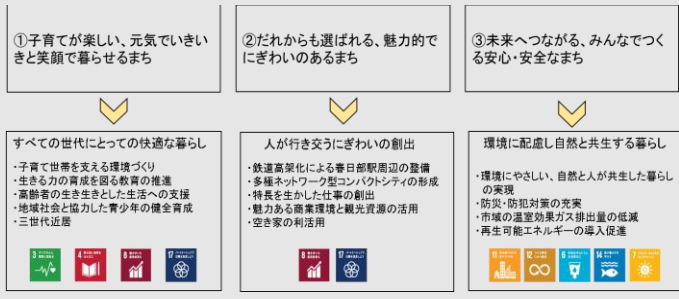
人口約23万人、東京都心から約35kmの埼玉県東部に位置するクレヨンしんちゃんの舞台としても知られる都市である。春日部市は、都心への通勤圏でありながら、水と緑豊かな恵まれた環境が広がり、日光街道の宿場町として、歴史の面影も数多く残している。



今後のビジョン・計画

“だれもが「住んでみたい、住みつづけたい」と思うまち”を目指して

春日部市のSDGs未来都市計画「春日部2世、3世その先へと住みつなぐまち ～未来へ発信する世代循環プロジェクト～」は、高齢者が健康で安心して住み続けられる春日部、若い世代が「住み続けたい!」、就職や結婚で市外に出た人も、「再び春日部で暮らしたい!」と思える、コンパクトで質の高いまちを形成し、住みつがれていく『世代が循環する』まちの実現を目指すものとしている。



SDGsに関する特徴的な取組

○「SDGs未来都市」に選定

令和2年7月17日、日本における「SDGsモデル」となる先進都市「SDGs未来都市」に埼玉県で2番目に選定。



○かすかべベンチャー応援補助金

市内の空き店舗を利用して創業を行う人・創業して5年未満の人に対し、創業の際にかかる費用の一部を補助し、新たな地域産業と雇用創出による地域活性化に取り組む。



○かすかべ自治会カード事業

198の自治会が加盟する春日部市自治会連合会が実施主体として行う事業で、自治会加入世帯会員証としてカードを配布し、家族間の避難場所の共有や、災害時の情報取得などに利用できる。



○幸福をもたらす世代間交流

人口減少と高齢化が進む武里団地居住者を対象に地域貢献に取り組む学生が在籍する大学等に対して、武里団地に居住するための家賃及び大学等までの交通費の一部を補助。多世代が交流する機会を提供することにより、地域全体を活性化させる。



○環境に配慮し自然と共生する暮らし

超小型モビリティの導入を積極的に行い、率先して低炭素化に向けたアクションを行う。



○「SDGsリーフレット作成」

令和2年10月、市民向けにSDGsに興味を持ってもらい、普及を図っていくためのSDGsリーフレットを作成。



春日部市オリジナルロゴ



○かすかべSDGsパートナーズを設置

令和2年10月15日には、パートナーズの顔合わせ会として「キックオフミーティング」を開催。外部講師による講演や民間企業のSDGsへの取組発表など、情報交換を行った。

かすかべSDGsパートナーズキックオフミーティングの様子



(ポータルサイト)

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/shisei/shisaku/sdgs/sdgs-torikumi.html>